

陶芸を中心とする国内外の優れた
工芸作品を鑑賞できるよう、幅広い
視野で多彩な企画展を開催します。

展覧会のご案内
 Exhibion Information
 [2025.4～2026.3]

企画展 1

ティーカップ・メリーゴーラウンド
 ヨーロッパ陶磁にみるモダンデザイン100年
 ～岐阜県現代陶芸美術館コレクション

2025年2月15日(土)～6月22日(日)

19世紀半ばから20世紀半ばまでの約100年間に焦点を当て、ドイツのマイセン、フランスのセーヴル、イギリスのミントン、デンマークのロイヤル・コペンハーゲン、フィンランドのアラビアなど、ティーウェアやコーヒーウェアを中心に室内装飾品などを加えた陶磁器の名品をご紹介します。



ユッタ・ジカ
 カップ＆ソーサー
 1901-1902年 岐阜県現代陶芸美術館蔵



ロイヤル・コペンハーゲン/アーノルド・クロー (デザイン)
 花文ティーセット「マーガレット・サーヴィス」1899-1922年
 岐阜県現代陶芸美術館蔵

企画展 2

THE HEADLINERS 2025
 —陶芸フェス、今年も開催します！（仮称）

2025年7月12日(土)～11月30日(日)

「伝統も／オブジェも／食器も／みなアート」という言葉のもと、現代日本の陶芸の今を照らす「THE HEADLINERS」。昨年度開催の2024に続き、今年も「陶芸フェス」を開催します。当館独自の調査をもとに、日本の現代陶芸の最先端で活躍の幅を広げている作家を紹介します。



波部圭亮「熊人形染付置物」
 2021年 個人蔵



千葉洸里「redrawing series-10」
 2024年 個人蔵

企画展 3

吉田璋也のデザイン
 —新作民藝運動（仮称）

2026年3月14日(土)～6月21日(日)

吉田璋也は医師でありながら、鳥取を拠点に新しい民藝を自らデザインし生産・流通・販売の体制を確立し、民藝のプロデューサーとして民藝運動に生涯を捧げた人物です。本展では、吉田が伝統的な手仕事を現代の生活に根付かせるためにデザインした「新作民藝運動」の軌跡を関連する作品や資料でご紹介します。



伸縮式中折傘木製電気スタンド
 1932年意匠 鳥取民藝美術館蔵
 撮影：杉野孝典



ににぐりネクタイ
 1931年意匠 鳥取民藝美術館蔵
 撮影：白岡晃

Events Calendar 2025

	4 APR	5 MAY	6 JUN	7 JUL	8 AUG	9 SEP	10 OCT	11 NOV	12 DEC	1 JAN	2 FEB	3 MAR
企画展 (企画展示室)	ティーカップ・メリーゴーラウンド ヨーロッパ陶磁にみるモダンデザイン100年 ～岐阜県現代陶芸美術館コレクション					THE HEADLINERS 2025 ー陶芸フェス、今年も開催します！（仮称）			照明 LED 更新工事のため 企画展示室は閉室 12/1 月～ 3/13 金		吉田 璋也のデザイン ー新作民藝運動（仮称）	
コレクション展 (第 1 展示室)		新収蔵品展										
テーマ展 (第 2 展示室)		テーマ展 新収蔵品展										
県民ギャラリー												



2026

コレクション展(第1展示室)

近現代日本陶芸の展開

「近現代日本陶芸の展開」をテーマとして現代の日本陶芸を中心に、近現代の陶芸の歩みを語る上で欠かせない作家と作品を紹介しています。
 また茨城県の作家については文化勲章受章者の板谷波山や「練上手」の重要無形文化財保持者(人間国宝)松井康成をはじめ、オブジェなどの作品やうつわ作品も含めて幅広く紹介します。



板谷 波山
 「葆光彩磁葡萄菊紋様花瓶」1922年
 茨城県指定有形文化財



松井 康成
 「練上壺裂茜手大壺 酒1缸」1981年



佐藤 雅之
 「水の巢(虎21-03)」2021年

テーマ展（第2展示室）

テーマに基づき、現在活躍している陶芸作家の作品を中心に、ガラスや染織、革などを含む現代の工芸についても幅広く紹介します。



イベント等のご案内（詳しくはHPを御覧ください）

- 美術講演会
 多彩な講師をお迎えし
 企画展等の美術や工芸についてお話を頂きます。
- ワークショップ
 企画展の内容に合わせたワークショップをお楽しみ頂きます。
- 呈茶会
 当館ならではの趣向を添えて、美味しいお茶を召し上がって頂きます。



- 企画展
 ギャラリートーク
 担当学芸員が企画展の見どころをわかりやすく紹介します。
- 展示解説員による
 ギャラリートーク
 松井康成について | 板谷波山について
 水曜13:30～ | 金曜13:30～
 曜13:30～ | 曜14:00～
 (当日先着順/各20分程度)
- 陶芸ボックス
 学校の授業や公民館等の各種講座で活用できます。

